

分野連携企画報告書

行事（企画）名 日本機械学会2023年度年次大会
市民フォーラム[C201] モデルロケット教室

行事URL https://www.jsme.or.jp/tsd/kouen/2023_model_rocket.pdf

1.開催日・会場 2023年 9月3日（日）東京都立大学南大沢キャンパス

3.企画内容

小学校5年生～6年生を対象としたモデルロケット教室。
モデルロケットの製作・打上げ、竹とんぼ自動発射実演。
(参加実績 小学生38名、保護者40名)

教室概要

ロケットのお話（ロケットの歴史・仕組み、モデルロケットの構造）、
モデルロケット製作、SUWA小型ロケットプロジェクト紹介、竹とんぼ
自動発射実演、モデルロケット打上げ体験、まとめと振り返り。

4.連携の成果

宇宙工学（宇宙工学部門）×教育・技術教育ノウハウ（技術と社会部門）
の連携により、宇宙工学をテーマとした子どもたちへの工学教育活動を充
実させることができた。宇宙工学部門 中山委員によるロケットの講義、
「ロケット開発の歴史」をテーマとした技術史に関するお話に加え、燃焼
試験動画・諏訪湖におけるハイブリッドロケット打上げ動画の放映を行っ
た。さらに、ロケットと同じく空を飛ぶ「竹とんぼ」の自動発射実演を同
時開催し、技術と社会部門 高藤委員による竹とんぼの飛び方、竹とんぼと
火星探査ヘリコプターの関係に関する話題提供を行った。両部門の連携は、
子どもたちが楽しく、充実した学びを得ることに貢献したと考えている。

2.企画部門

宇宙工学部門、技術と社会部門

5.今後の課題（苦勞した点、課題点、他の企画へのアドバイス等）

【課題点】

・分野連携の将来的なビジョンを共有すること（本企画にお
いては将来的なビジョンの共有は概ね達成できているが、今
後活動を継続するにあたり外部資金獲得等についても検討が
必要である）。

【他の企画へのアドバイス等】

・9月実施に向け、2月にWGを立ち上げ打ち合わせを開始し
た。当日まで合計4回のオンライン打ち合わせを重ねた結果、
両部門の認識を一致させ滞りなく企画を運営することができ
た。

・分野連携のWGメンバーだけでなく、両部門の運営委員
会・総務委員会に企画の進捗状況を逐次情報共有することで、
「担当者間の認識」だけでなく「部門間の認識」を一致させ
ることができ、企画の成功につなげることができる。